

平成22年度「みどり香るまちづくり」企画コンテスト

京王電鉄 永福町駅ビル屋上庭園

(企画団体 京王電鉄株式会社 / 共同企画団体 東邦レオ株式会社, 株式会社交建設計)

街のコミュニティ空間 -花や木々を身近に感じて-

都心に程近い杉並区で、一日に約3万人の乗降客が行きかい、駅1km圏内に4万人の住民を擁する街、永福町。その永福町駅直結の駅ビルが、2011年3月に全20テナントにて新しくオープンする。その屋上にはみどりあふれる庭園を配し、これまで駅前広場や公園施設等、住民の方が集える場所が付近になかった永福町駅の新しいコミュニティの拠点とする。園内の植栽には、多種多様な香る植物を点在させ、都会の日常生活では忘れがちな「四季のみどりの香り」を、訪れた人々により身近に感じていただく。

また、円形の芝生広場や多くの方にくつろいで頂ける休憩スペース、年間を通し季節にあわせて行うイベントなど、コミュニケーションを促すしかけをハード/ソフトの両方向に仕込み、地域の方々に愛され、さまざまに機能する庭園となることを目指す。

現場の場所



東京都杉並区永福

ゾーニング

1. 中央に核となる円形の芝生広場を配置
2. 広場を囲むように通常よりも多い休憩スペースを確保
3. 手の届く距離に花や木々を配色
4. さまざまな香る植物を効果的に感じられる配置
5. 奥行き感を出すための入組んだ通路や高低差を導入

植栽の構想

香る樹木を25種類、香る草花を約30種類以上導入の予定。年間を通じて、さまざまな木々がさまざまな箇所まで香る仕掛けを施している。また、フォーカスポイントに配置する植替替え花壇では、管理運営の中で、季節の草花を定期的に植替替えしながら、変化を演出していく。

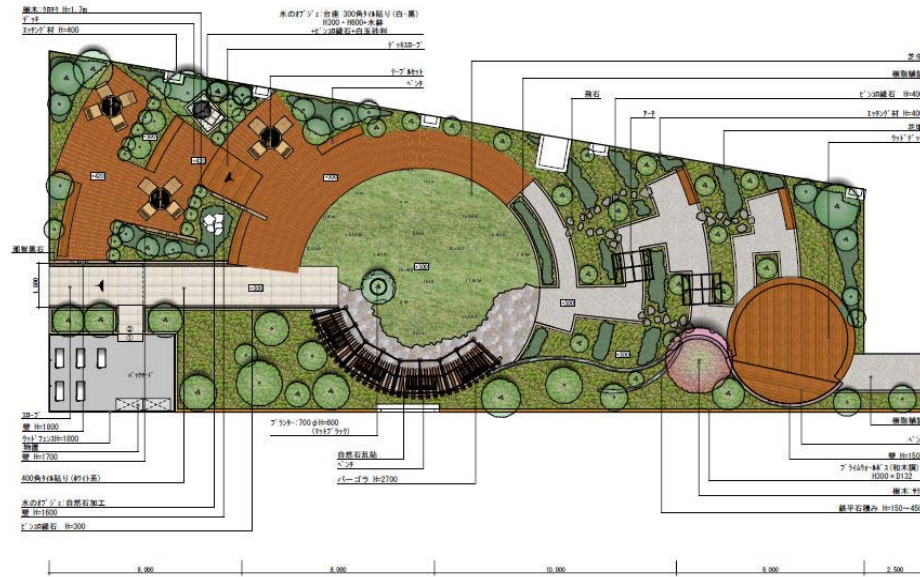
(使用する植物)

樹木	種類	数量	名称	数量	名称	数量
樹木	シマトネリコ	7本	カラタネオガタマ	2本	ヒラギモクセイ	1本
	フェイジョア	4本	フリサイカキ	2本	ゴードニア	1本
	ピバーナムティヌス	4本	イロハカエデ	1本	キンカン	1本
	ヤマボウシ	4本	ヒメズリハ	1本	ユズ	1本
	ソゴ	3本	ヨシノザクラ	1本	キンモクセイ	1本
	ヤマザクラ	1本	フェイジョア	1本	アオハダ	1本
	シラカシ	2本	アメリカハナズオウ	1本	ジュンベリー	2本
	イチゴノキ	2本	ハクサンボク	1本	シモクレン	1本
	ゲッケイジュ	2本	トキワマンサク	1本	エゴ・ピンクチャイム	1本
	キンボウジュ	2本	クチナシ	10本	シャリンバイ	20本
アベリア	20本	バラ	20本	マホコアコフユサ	30本	
宿根草	ローズマリー	200株	ウェストリンギア	10株	ラベンダー	20株
	ギボウシ	10株	ヒューケラ	30株	アガパンサス	30株
草花	レモンバーム	20株	パインナップルミント	20株	レモングラス	3株
	カモミール	20株	ステビア	20株	マーガレット	20株
	チュリーリップ	20株	ルピナス	20株		

商業施設完成イメージ



現況写真



メンテナンス内容

周辺住民の中から採用する庭園管理部隊の「グリーンスタッフ」が、地元の方々(地元ボランティア団体・花咲かせ隊)と協働しながら、心をこめておてなしの管理を行う。以下は主な作業内容。週に3回定期訪問し、植物管理とお客様とのコミュニケーションを行う。季節の草花の植替替えは年に4~6回実施。

管理項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
巡回点検	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
施肥管理	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
剪定管理	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
雑草管理	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
水遣り管理	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
その他	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●



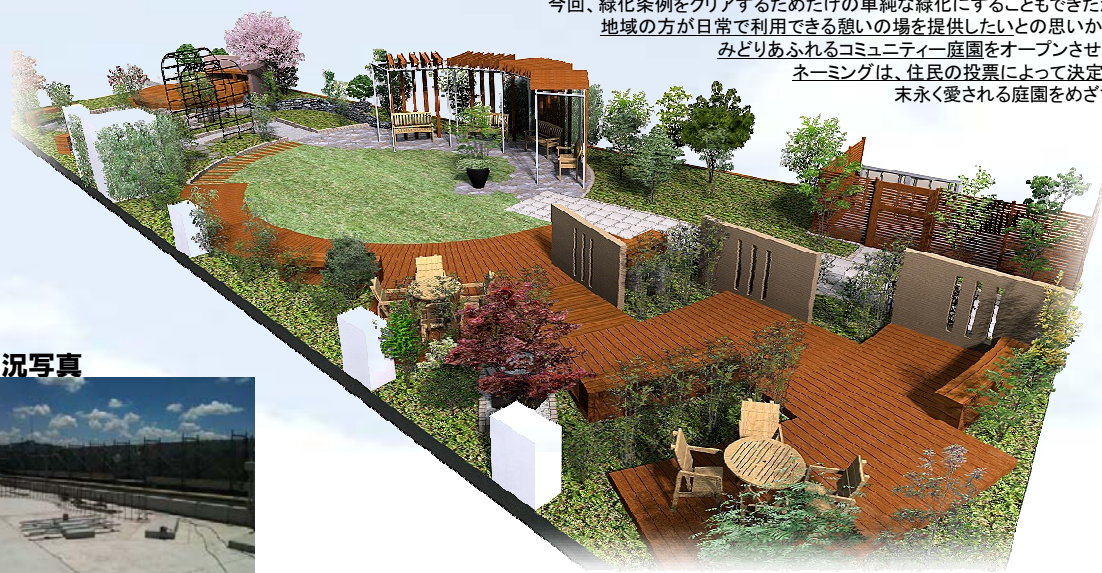
お客様とグリーンスタッフとのコミュニケーションが、お客様の楽しみとなり、スタッフにとっては励みとなる。

イベント計画

屋上で採れるハーブティーの試飲会や寄せ植え講座など季節感のあるイベントを年間通して行うことよって、屋上庭園の付加価値をさらに向上させ、お客様が足を運んでいただくきっかけを作る。また、これらを、グリーンスタッフが維持管理の中で継続的に開催することで、あたたかい賑わいを常に創出して行く。



これまで永福町駅周辺には公園や広場がなく、街のコミュニティの拠点となるような場所がなかった。今回、緑化条例をクリアするためだけの単純な緑化にすることもできたが、地域の方が日常で利用できる憩いの場を提供したいとの思いから、みどりあふれるコミュニティ庭園をオープンさせる。ネーミングは、住民の投票によって決定し、末永く愛される庭園をめざす。



休憩スポット

多く配置したベンチには、全部で45人もの人に座っていただけの。パーゴラの下は、日除けに最適。



シンボルツリーの桜

屋上でも元気に生育するオオシマザクラを導入。周囲のベンチではサクラを見ながら夜景も楽しめる。



季節の植替花壇

季節で1年草を植替えていく花壇は、お客様にみどりの変化を楽しんでいただくスポットに。



バラの香りアーチ

手の届く位置でバラが楽しめ、アーチをくぐり抜けるとふわっとバラが香る設計。

緑の広がり (インドアグリーン)



館内にもインドアグリーンを多く配置し、みどり香る街づくりを牽引していく。